



第一っ子



令和8年1月7日

(2025年度)

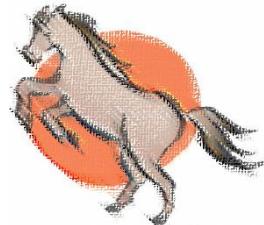
第9号

甲南第一小学校

自分らしく 力強く前進する 2026 年に

新しい年を迎え、皆さんに心からお祝い申しあげます。昨年はコミュニティ・スクール導入の元年として、地域の皆さんに本当にたくさんご協力いただきました。学習支援や環境整備など、多彩な取り組みにご参加いただきことで、子どもたちの学びがより豊かになったことを、心より感謝しています。

さて、令和8年は60年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年です。丙午は、十干の「丙」と十二支の「午」が重なる年で、どちらも“火”的性質を持つことから、強いエネルギーも勢い、情熱を象徴するといわれています。昔は迷信もありましたが、今では「力強さ」「前進する力」を表す年として、前向きに受け止められています。



この“火×火”的パワーがみなぎる年を迎えるにあたり、本校の子どもたちにも、「自分らしく、力強く挑戦してほしい」という思いがあります。昨年のやさしさぬくもり集会や体育大会の準備や本番では、一人ひとりが前向きに挑む姿が印象的でした。今年度の残り3ヶ月も、子どもたちが「やってみたい」という気持ちで自然に向かえるよう、私たち教職員も温かく見守り、サポートしていきます。

保護者の皆さんには、日頃から学校行事や家庭学習へのご協力をいただき、誠にありがとうございます。学校だけではできないことも、家庭や地域と力を合わせることで、よりよい学びの場が生まれます。今年もどうか変わらぬご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

地域・家庭・学校が手を取り合い、元気いっぱいに前を向いて進む「丙午」の年にしましょう。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

甲南第一小学校 校長 近藤 秀幸

みんなが「幸せ」になるために

12月5日に「やさしさぬくもり集会」を開催しました。前週には学級閉鎖のクラスもあり心配していましたが、子どもたちは、みんなが幸せになるためにどうしたらよいかを、発表のテーマや内容を考え、伝え方を工夫して、お家の方や地域の方にも分かりやすく発信することができました。

1年生は、みんなが笑顔になる「ふわふわ言葉」のよさを、2年生は、校外学習で協力いただいた方、町で働いている人への感謝の気持ちを、3年生は、外国のことを調べたことから、ちがいを正しく理解することを、4年生では、やまなみ工房についての学習から思いやりや助け合いの大切さについて、5年生では、幼稚園の5歳児との交流を通して相手の気持ちに寄り添うことの大切さについて、6年生では、情報に関するトラブルや危険を劇にして、あふれる情報へのかかわり方について伝えることができました。

この集会で発信したことや学んだこと、一人ひとりが宣言した「人権誓いの言葉」を忘れずに、毎日振り返りながらこれらの生活でも実践していくってほしいと思います。

（各学年の発表の様子は裏面に掲載しています）



教育後援会よりひな壇を寄贈いただきました

しらうめの会とともに教育後援会からもひな壇を寄贈いただきました。集会活動や卒業式で活用させていただきます。

ひとみ輝く第一っ子 よく学び・心豊かに・健やかに